

だいじ
大事なものの



たなか ねんかん じ じ はたら
田中さんは20年間8時から5時まで働いていました。

ひま じかん が
暇な時間はぜんぜんありませんでした。だから、ガー

る ふれんど こども かれ
ルフレンドや子供はもちろんいませんでした。でも、彼

はおお まんしょん す
は大きくて、きれいなマンションに住んでいます。そし

て、かれ じぶん しごと だいす
て、彼は自分の仕事が好きです。

たじつ いえ かえ きゅう しんぞう いた かん
他日、家に帰ると急に心臓の痛みを感じました。そ

して、たなか たお さいわ となり
して、田中さんは倒れてしまいました。幸い、隣の

ひと へん き か たなか
人が変な音を聞いて、駆けつけました。田中さんは

きゅうきゅうしゃ びょういん はこ たなか
救急車で病院に運ばれました。田中さんは

きゅうきゅうしゃ はこ あいだ じぶん じんせい
救急車で運ばれている間、自分の人生について

かんが かれ じぶん はたら ほんとう
考えました。彼は自分が働きすぎていることや本当

かぞく わ かれ
は家族がほしかったことがやっと分かりました。彼はこ

れからはもっとしごと じぶん たいせつ
からはもっと仕事だけではなく、自分のことも大切

にしよう き
にしようと決めました。

ひ たいへん だいじ かんが
その日は大変でしたが、とても大事なことを考えさせ

わす ひ
られる忘れられない日となりました。

